

出席者	住民	39人	市 大城市長・宮下市民福祉部長 政策推進課 山本補佐・石原主査
発言者	事項	要望内容等	かこむ会での回答
政策推進課	※事前質疑 乗合タクシー 宮内線について	【宮内地区公共交通推進協議会からの要望】 宮内地区の路線バスが廃止されからかなりの年数が経過し、生活の足を確保するかが課題であったが、八幡浜市では協議会発足から短期間で乗合タクシー宮内線を令和8年4月1日から運行開始していただき感謝している 利用者からは「おかげで買い物や、通院ができ、料金面だけでなく、運転手さんも親切で、子どもの手を煩わせずに移動ができるのは本当にありがたい」の声が聞こえる。 一方で、運行をスタートしてみると課題も見えてきた。旧市内に行くのは便利であるが、保内町内の病院へ直接行く路線がない。「永松医院」の移転もすぐにはできないようで、宮内からは保内庁舎で乗合タクシー川之石線に乗り換えなければならない。 また、喜須来の「なかの泌尿器科」に行く際も、保内庁舎から路線バスに乗り換えなければならない。 「永松医院」と「なかの泌尿器科」に乗合タクシーの停留所を設置していただきたい。許認可には八幡浜市地域公共交通会議や県、国の承認が必要であることは承知しているが、病院難民にならないよう設置をお願いしたい。そうすれば、もっと利用者は増加すると思う。	本市の乗合タクシーは、路線バスが廃止された地区の「生活の足」を確保するため、該当地区と市街地を結ぶ「バスの代替手段」として導入している。既存のバス路線と重複しないよう運行ルールを定めており、市内他路線においてもこの考えに基づき運行している。 ご要望の「なかの泌尿器科」への停留所設置については、現在、病院前にバス事業者の停留所があり運行が維持されている。既存のバス路線との重複を避ける必要があるため、新たな停留所の設置は考えていない。 次に、「永松医院」への設置については、他地区の路線と同様、地区と市街地を結ぶものとして導入しており、永松医院は運行エリアから外れた場所に位置するため、現状、設置は困難である。しかしながら、通院の利便性確保は重要な課題であると認識している。今後、どれほどの方が永松医院への運行を希望されているのか、地区の皆様との話し合いの場を設け、その結果を踏まえ、どのような移動支援が最適かを含めて、設置の可否や対応策を検討していく。
農林課	※事前質疑 排水路の改修について	家の裏手にあるみかん畑からの水路が破損している。大雨時にはそこから雨水が流れ込み、家裏の用水路が溢れ出る状態になるため、水路の修繕工事を要望する。	要望のあった排水路は、県の地すべり対策事業で整備された水路兼用赤道であった。現地を確認したところ、コンクリートの継ぎ目に隙間があり、その隙間からの漏水により、水路下の家屋へ流れ込んでいる状況である。 地すべり対策工事を行った県（八幡浜支局農村整備第一課）に相談したところ、隙間の補修に関しては県で対応するとの回答があった。今後の対応としては、県が隙間等の補修工事を行い、漏水による家屋への影響を解消する予定である。 【補足】 7月24日(金)、県より該当箇所の補修および応急処置が完了した旨の連絡があった。
生涯学習課	※事前質疑 八幡浜市民を対象としたパソコン教室の開催について	以前実施されていたような、八幡浜市民を対象としたパソコン教室を再開してほしい。	生涯学習教室では、様々な文化・スポーツ活動に関する教室を開講しているが、現在、パソコン教室は実施していない。 かつては、パソコンやワープロがデジタル機器の代表格であったので、本市においてもパソコン教室を実施していた時期があった。 しかし、近年では、インターネットの普及が進み、スマートフォンやタブレットなど、多様なデジタル機器が日常生活で利用されるようになり、その利用目的や習熟度も人によって様々である。 また、パソコン教室を実施するためには、機材の確保や通信環境の整備に加え、受講者の習熟度に応じた指導体制の確保などの環境整備が必要となる。

発言者	事項	要望内容等	かこむ会での回答
生涯学習課	※事前質疑 八幡浜市民を 対象としたパ ソコン教室の 開催について		(1ページの続き) このため、現時点では、生涯学習教室としてパソコン教室を開講することは難しい状況である。 なお、市内には、初心者を対象としたパソコン教室を実施している民間事業者もあるので、ご検討いただきたい。 (参考) 八幡浜市保内町川之石6-152 コンピュータケア愛媛 代表 菊池 元(きくち はじめ) TEL 0894-21-1526(平日10～18時) ※保内福祉会館のパソコン教室の講師も務めている
生涯学習課	※事前質疑 健康麻雀教室 の開催につい て	健康麻雀教室を開催してもらいたい。	現在、市では、俳句・茶道・硬式テニス・弓道など、多様な文化・スポーツの体験機会を提供するため、20の生涯学習教室を開講しています。 健康麻雀を新たな教室として開講するかどうかについては、費用対効果に加え、より多くの方の参加が見込まれる内容であるかなどを踏まえ、総合的に検討する必要がある。 今回、ご要望いただいた健康麻雀については、公民館を会場としてサークル活動をされている団体があるので、ご希望に応じてご紹介をさせていただきたい。 (参考) 健康麻雀をサークル活動として行っている公民館 ・喜須来地区公民館 ・日土東地区公民館
文化振興課	※事前質疑 ピアニスト 清 塚信也さんの 誘致について	西予市でも公演をされたピアニストの清塚信也さんを、八幡浜市にも呼んでいただきたい。	八幡浜市文化会館では、限られた年間予算の中で効果的な事業展開を図るため、年度ごとにジャンルを設定し、自主文化事業を実施している。 当館が保有する世界最高級のピアノを最大限に活用したオーケストラ公演をはじめ、クラシック音楽を中心としたコンサートもおおよそ5年周期で開催してきた。 現在は大規模改修工事に伴う休館中であるが、令和9年1月のリニューアルオープン後には、こけら落とし公演として「東京フィルハーモニー交響楽団八幡浜特別演奏会」を予定している。 ご要望の清塚信也氏については、非常に著名な方であり、近々の誘致は諸条件の調整が極めて困難であると予想されるが、今後の公演計画の一候補として検討したい。 (参考) 平成30年度：四国フィルハーモニー管弦楽団演奏会 令和4年度：及川浩治ピアノ・リサイタル 令和5年度：(テレビ愛媛共催持込み企画) 横山幸雄リサイタルin八幡浜 令和8年度：東京フィルハーモニー交響楽団
生活環境課	※事前質疑 EV(電気自動 車)の急速充 電設備設置に ついて	ガソリン価格の高騰などにより、電気自動車(EV)が広く普及している。現在、保内地区には保内庁舎前に「普通充電設備」があるものの、「急速充電設備」がない。旧市内には3か所ある。	電気自動車(EV)の充電設備には、大きく分けて「普通充電器(主に3～6kw)」と「急速充電器(主に50kw以上)」の2種類がある。 急速充電器は、短時間で多くの電力を供給できるため、高速道路のサービスエリアなど「移動の合間に短時間で継ぎ足し充電をする」場合に適している。一方で、日常的な「自宅での充電」や、公共施設・商業施設など「数時間滞在する場所での充電」

発言者	事項	要望内容等	かこむ会での回答
生活環境課	※事前質疑 EV(電気自動車)の急速充電設備設置について		(2ページの続き) には、バッテリーへの負担が少なく、安価に利用できる普通充電器が推奨されている。 現在、保内地区においては、公共施設での滞在時間を想定して、ゆめみかん前に普通充電器(6kw)を2基4台分設置している。 ご要望があった急速充電器を、例えば交通量の多い保内地区の国道沿いへ設置した場合、主に九州や四国他県からの通過車両(長距離移動者)の利便性向上にはつながるが、近隣住民の皆さまには、あまりメリットはないと思われる。 現時点で、行政による保内地区での急速充電器の設置予定はないが、今後のEV普及状況や利用者ニーズの変化を注視し、設置の必要性が高まれば検討したい。 (参考) ●八幡浜地区急速充電器(50kw×1)設置箇所 みなと、フジグラン北浜、日産自動車八幡浜店 ●保内地区普通充電器設置箇所 ゆめみかん(6kw×4)、ビジネスホテルヤマキ(6kw×2)、 ササキボデー(4kw×1)、ビジネスホテル水仙(3kw×2) ●伊方町充電器設置箇所 きらら館(30kw×1)、亀ヶ池温泉(30kw×1,3kw×2)、 佐田岬半島ミュージアム(50kw×1)、佐田岬はなはな(30kw×1))
文化振興課	※事前質問 ゆめみかんのスタインウェイピアノ利用を伴う使用料について	今回「ゆめみかん」が改修されたが、施設内にある立派なピアノ「スタインウェイ」を利用して、コンクールなどの練習をしたいと考えている。しかし、現在のゆめみかんの使用料が高いため、もう少し安く利用できるようにならないか。例えば、松前総合文化センターで実施されている「舞台一人占めコンサート」のように、1時間2,500円(空調を使用しない月は1時間2,000円)のような利用しやすい料金設定にしてもらえないか。	ゆめみかんは、大ホール1台(D-274)、サブホール1台(C-227)、合計2台のスタインウェイピアノを所有している。 当館のような大規模ホールは、主に公演やイベントでの利用を想定している。そのため、運営効率と施設特性上、1時間単位の貸し出しではなく、「午前・午後・夜間」といった枠貸し(区分貸し)の料金設定となっており、現在のところ、料金の細分化や備品の値下げの予定はない。 また、備え付けのスタインウェイピアノは極めて繊細な管理を要するため、維持管理の観点から本番以外(個人練習等)の貸出は行っていない。 現在、コンクール練習などの個人利用には、1時間単位で安価に利用できる市民文化活動センター(コミカン)をおすすめしている。 スタジオ(グランドピアノ利用)で1時間760円(基本料660円+YAMAHAピアノ100円)、音楽練習室(アップライトピアノ利用)で110円と非常に手軽にご利用いただける。ただし、夜間利用(17時~22時)の場合は基本料が1.5倍となる。 しかしながら、ゆめみかんサブホールのスタインウェイピアノは現在使用頻度が低いため、稼働率向上を目的に、松前総合文化センター等の事例を参考に、新たな利用形態を検討したい。
政策推進課	※事前質疑 ごゼトンネル上の太陽光パネルについて	ごゼトンネル上の太陽光パネル設置工事について、現在の進捗状況はどうなっているのか。樹木が生えており、危険ではないかと地元は不安がっている。 令和6年度の「市長をかこむ会」において、「工事完了後には事業者が地元説明会を行うよう求めていく」とのご回答で	ごゼトンネル上の太陽光パネル工事について、現在の工事進捗率は80%であると聞いているが、令和7年7月以降、進捗はない。 今後の予定について、本年7月に事業者へ確認したところ、同年8月から9月にかけて配線及びフェンス設置の残工事を行い、年内の発電開始を目指しているとのことである。

発言者	事項	要望内容等	かこむ会での回答
政策推進課		(3ページの続き) あったが、その後の進展について教えてほしい。	(4ページの続き) 本事業は、令和2年4月に制定された「八幡浜市における再生可能エネルギー発電事業と地域との共生に関する条例(再エネ共生条例)」の施行前である令和元年9月に、愛媛県へ事前協議の申出を行っていることから、事前協議や市長の同意といった同条例による義務の適用対象外となっているが、地元説明会や同意取得など、これまでの事業者の手続きについては、条例で定める基準と同水準の内容で行われている。 また本件は、愛媛県が森林法に基づき「安全上の問題がない」と判断して令和3年5月に許可を出した事案であるものの、市としては引き続き現地の工事状況や事業者の動きを注視するとともに、県に対しても適切な指導を行うよう求めていく。
政策推進課	乗合タクシーの運用改善について①	高齢の通院利用者が多い乗合タクシーについて、宮内地区から近隣病院(中野泌尿器科、永松医院等)へ、バス等へ乗り換えることなく直接行けるようにしてほしい。現行の規則が壁となっているが、住民目線で規則の見直しをお願いしたい。	乗合タクシーは既存のバス路線を補完する役割を担っている。バス路線の存続との兼ね合いも考慮する必要があるため、公共交通会議において全体を俯瞰した議論を深め、結論を出していきたい。
政策推進課	乗合タクシーの運用改善について②	現在の運行ルートは八西トンネル経由の1路線のみであるが、これに須田トンネル経由などを加え、少なくとも2ルートを設定してほしい。	現行ルートは、最短かつ料金も最も安価な経路が設定されていると認識している。今後、利用状況を見ながらルートの新設や変更を検討したい。
政策推進課	新1年生へのランドセル配布について	今年度、小学校の入学式当日に布製ランドセルを市から贈られたが、既に購入済みの家庭が多く困惑している。配布の真意を教えてください。	配布したランドセルは市の予算ではなく、企業からの寄付によるものである。各学校の校長と協議のうえ、サブバック等の用途で活用できると判断し、配布に至った。 【補足】 企業の善意によるものであるため、今後同様の寄付があるかどうかは分からないが、あった場合は関係機関と十分に協議のうえ対応する。
建設課	道路の安全対策について	昨年の市長をかこむ会でも質問したが、双岩地区の県道沿いの落石危険箇所について、その後点検は行ったか。	県が点検を実施し、異常がないことを確認済みである。道路の安全を確保するため、今後も継続して必要な点検を実施すると県から聞いている。
学校建設教育課	建物の安全対策について	市内の5階建て中古ビルの錆びた看板が落下する危険があるため対応してほしい。	ご指摘の危険箇所については、市としても把握している。特に通学路等においては、毎年危険箇所の点検を行い対策を講じているが、当該ビルは民間施設であるため、市が直接看板を撤去することはできず、所有者への注意喚起を行う対応となる。引き続き通学路の安全確保に努めていく。
政策推進課	要出橋のバス停移動について	要出橋のバス停は坂の上にあり高齢者には過酷なため、移動してほしい。	バス停の場所には、ほかの通行に影響せずバスが安全に停まれること、乗客が安全に乗り降りや待つことができることなど細かな決まりがある。現時点では、この決まりを満たせる場所がほかにないで、バス停の移動は難しい。

発言者	事項	要望内容等	かこむ会での回答
市立病院	市立病院における安全対策について	過去に市立病院で気管切開患者の窒息事故が発生し、最近他県においても滴への異物混入事件があった。医療事故防止に向けた市立病院の具体的な安全対策の実施状況について教えてほしい。	市立病院には十分な安全対策を講じるよう指示している。具体的な実施状況については、後日回答する。 【補足】 市立八幡浜総合病院では、医療安全を最優先事項の一つと位置付け、医療安全管理室を中心とした組織的な安全管理体制を整えている。全職員を対象とした定期的な研修(年2回以上)や、急変時の対応訓練(BLS/ACLS)に加え、インシデント・アクシデント事例の分析と再発防止、医療安全ラウンドによる現場確認、患者確認や薬剤管理などの基本的な安全対策を継続して実施している。また、全国で発生した医療事故についても情報収集・共有(毎月、全職員へ医療安全情報の提供)を行い、自院の体制を点検・改善することで、事故の未然防止に努めている。 今後も、一つ一つの事例を教訓として安全対策の見直しを継続し、市民の皆様に安心して受診いただける病院づくりに努めていく。
農林課	マーマレードのディナーイベント開催について	今年も「プチポン」でのディナーイベントは開催されるのか。	11月20日に開催する予定である。人気が高いため、今後の情報発信をこまめに確認していただき、早めにお申し込みいただきたい。 【対応済み】 主催者である宇和島運輸商事に確認したところ、募集開始時期は8月下旬から9月上旬頃を予定しているとのこと。募集チラシが出来上がりしだい、市のホームページや実行委員会のインスタグラム等でも周知する。 ※質問者にはマーマレード大会推進室から連絡済み。
学校教育課	学校体育館のエアコン設置状況について	酷暑対策として、学校体育館へのエアコン設置の進捗を知りたい。	現在、設置計画を策定中である。詳細な設置スケジュールについては、後日回答する。 【補足】 現在、基本計画(空調方式及び断熱等)を検討しており、年内に計画を策定する。各体育館への設置スケジュールについては、その計画策定後となるが、令和15年度までに設置することを目指している。
商工観光課	駅周辺の活性化について	港周辺(みなと等)に比べ、八幡浜駅周辺が衰退している。駅前の賑わい作りを検討してほしい。	民間の活動を後方支援するのが基本だが、市からの提案型の施策も含めて検討していきたい。